



平成28年に開催した議会の
状況を報告します

議会開催状況

会議	会期 (日)	本会議 日数 (日)	委員会日数(日)				傍聴 者数 (人)
			総産	文教	予決	農大	
第1回定例会	28	6	1	1	4		103
第2回定例会	23	6	0	0	1	2	82
第3回定例会	24	6	1	1	4	1	118
第4回定例会	21	6	1	1	1	0	70
合計	96	18	2	2	9	3	303
定例会会期外		0	0	0	0	1	0

※総産…総務産業建設常任委員会 文教…文教厚生常任委員会
予決…予算決算常任委員会 農大…農業大学校跡地等整備の調査に関する特別委員会

議員提出付議事件 (件)

区分	議決態様別					計
	可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	
条例	0	1	0	0	0	1
規則	0	0	0	0	0	0
意見書	1	0	0	0	0	1
決議	3	0	0	0	0	3
その他	11	0	0	0	0	11
計	15	1	0	0	0	16

市長提出付議事件 (件)

付議事件別		議決態様別			
区分		可決	否決	継続審議	計
自治法第96条 付議事件	条例	34	0	0	34
	予算	21	0	0	21
	決算	6	0	0	6
	その他	11	0	0	11
自治法第179条(専決処分)		4	0	0	4
計		76	0	0	76

※「可決」には、認定、同意、承認等の議決を含みます。

質問一 学校評議員制度とコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)との関係は。

二 本市における学校評議員制度の取組の成果と課題は。

三 コミュニティ・スクールの導入のメリットと課題は。

答弁一(教育長) 学校評議員制

度の委員は、学校運営に関し、個人意見を述べるが、直接の関与や拘束力のある決定は行わない。学校運営協議会は、教育委員会が設置し、学校運営に法的効果を持つ意思決定を行う合議制の機関である。本市では、学校評議員制度と同様の趣旨で、より幅広い取組を

行う学校協議会を設置している。

二 本市の学校協議会では、校長が学校の経営方針について委員に意見を求めたり、委員の学校評価の結果を運営改善に役立てたりしている。開かれた学校づくりが推進され、学校、家庭及び地域の連携強化に結び付いているが、児童・生徒の関わり方や、より活発な意見をいただくための運営の工夫改善等を図ることが課題である。

三 文部科学省の調査結果によると、学校と地域の情報共有、地域の協力及び特色ある学校づくりに成果があった一方で、人材の確保と育成、財政負担、教職員の負担等が課題として挙げられている。

A

地域の方々の協力を得ながら
学校運営の充実を図る

Q

コミュニティ・
スクールについて

五伝木隆幸 議員

